

地方公共団体の調達関連手続の共通化・デジタル化に係る実務検討会

項目・申請方法等検討部会（第2回）

議 事 要 旨

- 1 開催日時：令和6年5月31日（金）14：00～16：00
- 2 開催場所：WEB会議
- 3 議題
 - ・入札参加資格審査申請に係る共通の申請項目・必要書類のたたき台について
- 4 議事概要
 - ・事務局から資料1から5に沿って、入札参加資格審査申請に係る共通項目、共通書類及び資格の種類・営業品目のたたき台について、構成員と意見交換を実施。

【意見交換】

（官公需適格組合について）

- 「官公需適格組合」に関する申請項目等について、不要とする意見があるが、官公需適格組合に対して入札参加資格を付与する場合に本項目は必要ではないか。
- 官公需適格組合に対して、組合として入札参加資格を付与していない地方公共団体もある一方で、組合として入札参加資格を付与している地方公共団体もある。後者の団体においては、申請組合が官公需適格組合としての証明を受けているかどうか等を確認するために、官公需適格組合に関する申請項目等の提出を求める必要がある。

（本社電話番号等について）

- 「本社電話番号等」の申請項目について、指名停止をした際に本社に連絡することや名簿公開時に掲載するために提出を求める必要があるとの意見があったが、これらの事務処理に関しては、担当者の電話番号等の提出を求めれば足り、必ずしも本社の電話番号等の提出を求める必要はないようにも考えられるかどうか。
- 公開する資格者名簿に掲載する電話番号については、必ずしも本社の電話番号である必要はないと考える。しかし、指名停止した際の連絡については、当該事業者に対

して確実に伝える必要があるところ、事業者の担当者が異動すること等により連絡できなくなるおそれもある。このため、本社の電話番号については提出を求める必要があると考える。

(製造・販売実績等について)

- 「製造・販売実績等」の申請項目について、2期分の提出を求めると地方公共団体・事業者双方の事務負担が増えるのではないかという意見を踏まえ、「直前々年度決算」及び「前2か年間の平均実績高」については、たたき台から削除することが考えられるかどうか。
- 現状、事業者にとどの程度の経営体力があるかを判断するための資料とするため、2期分の提出を求めているが、1期分のみの提出を求めている団体が多いことを踏まえ、1期分としても問題ないとする。

(技術者資格について)

- 「技術者資格」の申請項目について、提出を求めている団体がある一方で、指名競争入札を行っている地方公共団体においては、指名先の事業者を選定するために提出を必要としている可能性もあるかどうか。
- 指名競争入札を行うに当たって指名先の事業者を選定する際に、指名しようとする事業者の許認可等の状況をあらかじめ確認する必要がある。このため、入札参加資格審査申請の段階で提出を求めておく必要がある。

(履歴事項全部証明書について)

- 「履歴事項全部証明書」のみならず、「現在事項全部証明書」の提出も認めることが考えられるが、「現在事項全部証明書」ではなく、「履歴事項全部証明書」でなければならない理由はあるか。
- 事業者企業再編があったかどうかを「履歴事項全部証明書」により確認しているが、「現在事項全部証明書」では、企業再編の履歴を確認できなくなる。このため、「現在事項全部証明書」ではなく、「履歴事項全部証明書」の提出を求める必要がある。

(委任状について)

- 「委任状」については、受任者情報を申請項目とすることやシステム上で代理人登録できるようにしていることから、委任状の提出は不要との意見があるが、不要とした場合の課題等はあるか。
- 入札や契約における委任の範囲を一部変更して提出をする事業者もあり、書面の方が対応をしやすいと考える。
- また、「委任状」を個々の入札において個別に提出を求めることについては、入札参加資格審査申請時に委任状を提出することによって、個々の契約時にもう一度委任状を提出する必要性がなくなるようにしている。
- 地域要件の設定のため、あらかじめ、本店と営業所との委任関係を把握する必要がある。

(使用印鑑届・印鑑証明書について)

- 「使用印鑑届」及び「印鑑証明書」について、個々の入札のたびに提出を求めることは事業者の事務負担が増すという意見がある一方で、事業者からは押印を見直すべきとの意見もある。押印の見直しを促進する観点からは、共通・選択書類としないことが適当ではないかと考えるがどうか。
- 実際の契約手続では、会社の実印とは異なる印鑑で契約書や請求書に押印したいという事業者も多く、このような事業者の都合も考え、「使用印鑑届」及び「印鑑証明書」の提出を求めている背景がある。